

# 町田市立国際版画美術館 展覧会スケジュール

# 2018



## 開場時間

平日／午前10時～午後5時(入場は4時30分まで)  
土・日・祝日／午前10時～午後5時30分(入場は5時まで)  
休館日／月曜日(祝日・振替休日の場合はその翌日)、12月28日～1月4日

## 観覧料

企画展：有料(展覧会ごとに異なります) 常設展：無料

※満65歳以上の方は半額です。  
※身体障がい者手帳または愛の手帳(療育手帳)、精神障がい者保健福祉手帳をご持参の方と付き添いの方1名は半額です。  
※中学生以下は無料です。  
※各企画展の初日と文化の日(11/3)は無料です。  
※20名以上の団体は、団体料金が適用されます。

## 施設のご案内

### ●ビデオコーナー

「版画の技法」「版画家紹介」等のビデオを放映しています。

### ●ハイビジョン・ギャラリー

収蔵作品により構成した32番組をご覧いただけます。

### ●ミュージアムショップ

展覧会図録、オリジナルグッズなどを販売しています。

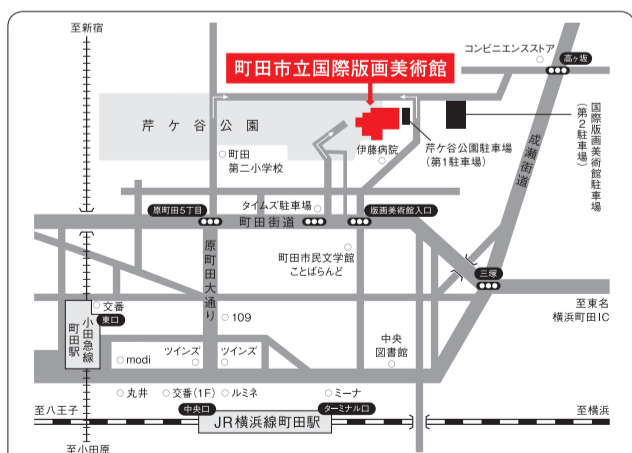
### ●版画工房・アトリエ

版画の実技講座や子ども向けの講座などを行なっています。

■作品の熟覧をご希望の方は特別閲覧制度をご利用下さい。  
利用可能日は水曜日の午後と土曜日の午後(要予約/有料)



版画工房



小田急線・JR横浜線町田駅より徒歩15分  
ご来館に際しましては、公共交通機関をご利用下さい。

## 町田市立国際版画美術館

〒194-0013 東京都町田市原町田4-28-1  
TEL: 042-726-2771・0860・2889

詳しい情報はホームページをご覧ください ▶ <http://hanga-museum.jp/>

@machida\_hanbi

《お問い合わせ》町田市イベントダイアル 042-724-5656

表紙図版：小早川清 《近代時世粧ノ内 四 瞳》1930年  
この冊子は20,000部作成し、1部あたりの単価は12円です。(職員人件費を含みます)

版画美30周年



## 企画展示室

4月8日(日)まで「浜田知明 100年のまなざし」展を開催しています。

## 開館30周年記念

## 浮世絵モダン

深水の美人! 巴水の風景! そして...

4月21日(土)～6月17日(日)

明治末・大正・昭和前期に制作出版された伝統木版画を「浮世絵モダン」と称して紹介する展覧会です。この時期、浮世絵版画を継承しつつ、創作性豊かな芸術作品としての木版画が多数制作出版されました。橋口五葉や伊東深水、川瀬巴水、吉田博らの版画は、すでに国際的な評価を得ています。本展覧会では、「女性」「風景」「役者」「花鳥」「自由なる創作」という全5章によって、浮世絵モダンに表現されたイメージの内容を検証します(前後期で展示替えあり)。

小早川清 《近代時世粧ノ内 四睡》  
1930年

## 版画キングダム

古今東西の巨匠が勢ぞろい!

6月30日(土)～9月2日(日)

版画の王国を冒険するように、地域や時代を超えた様々な版画に出会う展覧会です。レンブラント、北斎、ミュシャ、棟方、ピカソなど、約180点を展示します(前後期で展示替えあり)。

アルフォンス・ミュシャ  
『イルゼ、トリポリの王女』より 1897年

## インプリントまちだ展2018 荒木珠奈 記憶の繭を紡ぐ

6月30日(土)～9月2日(日)

若手作家が町田に取材した作品を発表するインプリントまちだ展の第二弾。アーティストの荒木珠奈が、町田でも盛んに行われていた養蚕の記憶を版画とインスタレーションで織りだします。

荒木珠奈 《思い出ボウル》 1999年 作家蔵



## ヨルク・シュマイサー

終わりなき旅

9月15日(土)～11月18日(日)

ドイツに生まれ、日本で学び、オーストラリアを拠点として世界各地を旅し、その経験を美しい多色刷り銅版画で描いた「旅する版画家」。京都やヴェネツィアなどの古都、数千万年かけ形成されたオーストラリアの岩山、漂流し崩壊しダイナミックに姿をかえる南極の氷山…世界を巡るその旅を、180点の作品で追体験してみませんか。2012年の逝去後初となる本格的な回顧展です。

ヨルク・シュマイサー  
《カンポ広場、シエナ》  
1983年 個人蔵

## 版画の彩展2018 第43回全国大学版画展 入場無料

12月1日(土)～12月16日(日)

## 新収蔵作品展 Present for You 入場無料

2019年1月5日(土)～2月17日(日)

## 第32回 町田市公立小中学校作品展 入場無料

①中学校美術作品展 2019年1月11日(金)～1月20日(日)

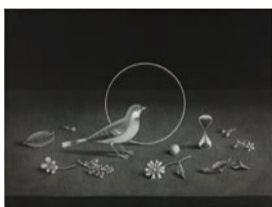
②小学校図画工作展 2019年1月25日(金)～2月3日(日)

③小学校書写展 2019年2月8日(金)～2月17日(日)

## 長谷川潔展

2019年3月9日(土)～4月7日(日)

長谷川潔(1891-1980)は、1918年末に日本を去って以来フランスを拠点に活動し、高い評価を得た銅版画家です。当館が収蔵する長谷川の版画を約120点展示し、フランス時代の画業を振り返ります。また長谷川が敬愛したルドンなどの作品を展示して、彼が目指した表現世界を探ります。



長谷川潔 《時 静物画》 1969年

## 常設展示室

4月8日(日)まで「スティップル・エンブレイヴィングとメゾチント」展を開催しています。

## 西洋古版画にみる「複製」と「創作」

4月11日(水)～6月17日(日)

原画を描く画家と版を刻む版画家、そして作品を刊行する版元の協同によって制作された16、17世紀の西洋古版画を紹介します。

## シリーズ 現代の作家 深沢幸雄 生をきわめて

6月20日(水)～9月2日(日)

日本を代表する銅版画家、深沢幸雄(1924-2017)。東京大空襲で人生が暗転するものの、ひたむきに銅版と向かい大成した版画家の足跡を約50点により辿ります。

## ～まちだゆかりの作家～ 赤瀬川原平・岡崎和郎・中里斉

9月5日(水)～12月24日(月・振休)

町田市にゆかりのあるアーティストの中から、1930年代生まれの3人の現代美術家の版画を紹介します。約30点展示。

## 浮世絵と百人一首

2019年1月5日(土)～4月7日(日) ※前後期で展示替えあり

葛飾北斎「百人一首姥がゑとき」や歌川国芳・歌川広重・三代歌川豊国「小倉擬百人一首」など、百人一首の世界を描いた江戸の浮世絵を紹介します。

展覧会の名称、日程、内容等は変更される場合があります。

所蔵者名の記載がない作品はすべて当館収蔵品です。